ちくしん
投資信託

◎投資信託は投資元本および利回が保証されているものではありません。
価格の変動等により、損失が生じる恐れがあります。
◎詳しくは「投資信託に関するご注意事項」等をよくご覧ください。
◎ご購入に際しましては、事前に目論見書等にて商品内容をよくご確認ください。

■投資信託とは

多くのお客様からお預かりした資金をひとつにまとめ、運用の専門家である投資信託会社が、複数の株式や債券など多くの金融商品に投資し、その運用成果をお客様にお返しする商品です。

■投資信託の特長

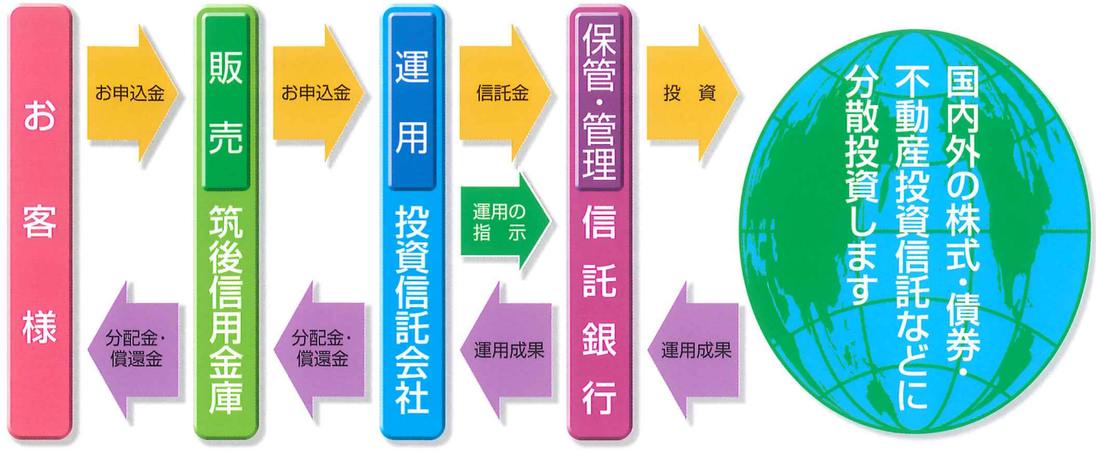
1 小さな資金で始められます
株式・債券・不動産投信などへの投資を1万円程度から始められます。

2 株式や債券などに分散投資を行います
複数の投資対象に少しずつ資金を分散投資しますので、リスクを抑えた運用が可能となります。

3 投資の専門家に運用をお任せいただきます
お客様に代わって投資の専門家がノウハウを活かした運用を行います。

筑後信用金庫
Chikushin Bank

投資信託の仕組み



■お申し込みから換金・償還まで

お客様

①お取引開始時
口座開設
口座開設に必要な物 ☑ご本人確認書類 ☑ご印鑑 ☑普通または当座預金口座

②ご購入時
お申込金のお支払い

③運用期間中
取引報告書（ご注文処理終了後にご送付）
取引残高報告書（定期的に作成し、ご送付）
分配金のご案内（ファンドの決算時にご送付）
運用報告書のご案内（年1～2回ご送付）

④換金時
中途換金の申込み
売却代金を指定口座へご入金（お申込日から4～5営業日目）

⑤償還時
償還金のご案内
償還金を指定口座へご入金（償還日から5営業日目）

筑後信用金庫

お客様がご負担していただく主な諸費用

- ご購入時：お申込手数料
  （商品により不要なものもあります。）
- 運用期間中：信託報酬
- 換金時：信託財産留保額
  （商品により不要なものもあります。）

投資信託の税金

個人のお客様は普通分配金、解約・償還益、譲渡益に対して20.315%（復興特別所得税を含む）の税金がかかります。

※くわしくは営業担当者または窓口へお気軽にご相談ください。

投資信託に関するご注意事項

- 投資信託は預金、保険契約ではありません。
- 投資信託は預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当金庫が取り扱う投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当金庫は販売会社であり、投資信託の設定・運用は委託会社が行います。
- 投資信託は元本および利回りの保証はありません。
- 投資信託は、組入有価証券等の価格下落や組入有価証券等の発行者の信用状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。また、外貨建て資産に投資する場合には、為替相場の変動等の影響により、基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。
- 投資信託の運用による利益および損失は、ご購入されたお客様に帰属します。
- 投資信託には、換金期間に制限のあるものがあります。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定に基づく、書面による契約の解約（クーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託をご購入にあたっては、あらかじめ最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等を必ずご覧下さい。投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等は当金庫本支店等にご用意しています。
- また、当資料は当金庫が独自に作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

投資者保護について

・販売会社は投資信託受益権を自社の固有の財産と「分別管理」することが義務付けられています。投資家が持つ受益権は振替口座簿に記録され、所在が明確となることから、受益者としての権利は保護されています。
・投資信託会社（運用会社）は、信託財産（投資家から預かった資産）に対する運用の指図権を有していますが、信託財産を管理したり処分する権限は有しておりません。
・お客様からお預かりした申込金は、投資信託会社を通じ「信託財産」として受託銀行で保管・管理され、受託銀行も自行の固有の財産と「分別管理」することが義務付けられています。

※以上のように投資信託は、販売会社・投資信託会社・受託銀行が万一破綻した場合も「制度的」に守られています。

商号等	筑後信用金庫（登録金融機関） 福岡財務支局長（登金）第28号

（平成26年4月1日現在）

投資信託に関するリスク

各ファンドには以下のリスクがありますので、元本が保証されているものではございません。また、投資信託の運用による損益はお客様に帰属します。その他のリスクおよび詳細については、各ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）に記載しておりますので、必ずご覧下さい。

1 主に国内債券を投資対象とするファンド

金利変動等による組入債券の価格変動、組入債券の発行者の信用状況の変化等により基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。

2 主に海外債券を投資対象とするファンド

金利変動等による組入債券の価格変動、組入債券の発行者の信用状況の変化、為替相場の変動等により基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。

3 主に国内株式を投資対象とするファンド

組入株式の価格変動、組入株式の発行者の信用状況の変化等により基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。

4 主に海外株式を投資対象とするファンド

組入株式の価格変動、組入株式の発行者の信用状況の変化、為替相場の変動等により基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。

5 主に国内不動産投信を投資対象とするファンド

組入不動産投資信託証券の価格変動、組入不動産投資信託証券の発行者の信用状況の変化等により基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。

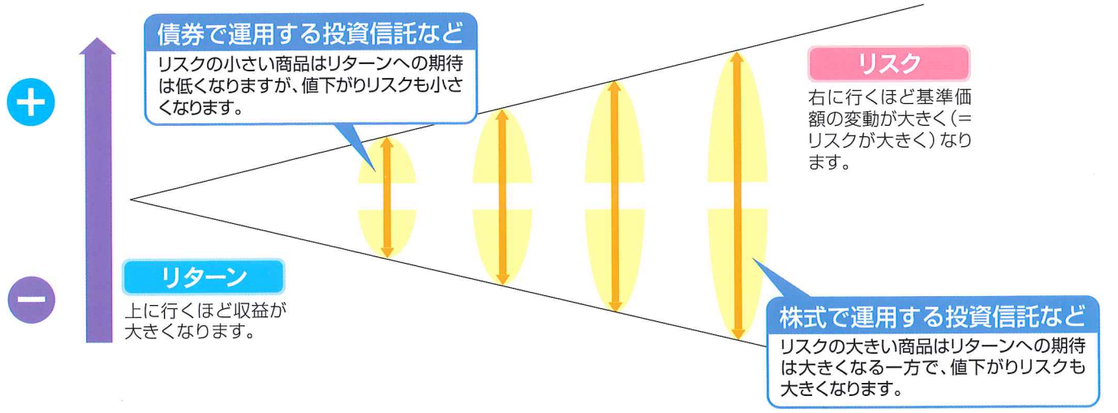
6 主に海外不動産投信を投資対象とするファンド

組入不動産投資信託証券の価格変動、組入不動産投資信託証券の発行者の信用状況の変化、為替相場の変動等により基準価額が下落し、元本欠損が生ずることがあります。

※投資対象分類については当金庫独自の分類です。また、「ちくしん投資信託取扱商品一覧」および当資料は当金庫が独自に作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

リスクとリターンの関係

投資を考えるとき、どうしても収益が気になるもの。でも、リスクとリターンは表裏一体です。



語句説明

販売会社
投資信託を販売している会社のことです。筑後信用金庫は販売会社です。販売会社は、投資家（＝受益者）の窓口になっています。

信託銀行（受託会社）
信託財産の保管や管理を行います。

ベンチマーク
投資信託を運用する際に目標とする基準、あるいはパフォーマンスを評価する基準のことをいいます。

インデックスファンド
日経平均株価やトピックス等の市場指数の動きに連動するよう運用（パッシブ運用）するファンドのことをいいます。

投資信託会社（委託会社）
投資信託の運用の指図をする会社です。商品性格や運用方針などを決め、信託銀行（受託会社）への指図を通じて実質的な運用を行う会社です。また、投資者に商品を説明する書類、投資信託説明書（目論見書）や運用内容・結果を説明する書類（運用報告書）の作成などを行います。

基準価額
投資信託に組入れられている株式や公社債等をすべて時価評価し、公社債等の利息や株式の配当金などの収益を加えた資産総額から投資信託の運用に必要な費用などのコストを差し引くと純資産総額が算出されます。それをその日の受益権口数で割ったものです。

為替ヘッジ
将来のある時点に事前に決められた一定の交換レートで外貨を売り、円を買う取引を行うために、通貨の先物取引やオプション取引を利用し、為替変動に係るリスクを回避することをいいます。

日経225
日経225とは東証1部上場の代表225銘柄を対象に日経平均株価の上下を予測して取引する事をいいます。ですから株を売買するという事ではありませんので会社倒産などのリスクがありません。

■ちくしん投資信託取扱商品一覧（平成26年4月1日現在）

投資対象分類	ファンド名／運用会社	ファンドの特色	購入価額	お申込単位	決算日	分配金払出	お申込手数料（税込）	信託報酬（年率）	信託財産留保額	換金代金の支払	主なリスク
外国債券型	ニッセイ／パトナム・毎月分配インカムオープン 【ニッセイアセットマネジメント】	米ドル建の多種多様な債券を投資対象として、業種・銘柄を厳選し、幅広く分散投資することで、長期的な収益の獲得を目指します。なお、外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（為替リスク回避）は行いません。	申込日の翌営業日の基準価額	1万円以上1円単位	年12回（毎月25日）	○	1千万円未満：2.70% 5億円未満：1.62% 5億円以上：1.08% ※受渡金額基準	元本総額に対して1.62%	—	申込日から起算して5営業日目	2
外国債券型	DIAM高格付インカム・オープン（毎月決算コース） 【DIAMアセットマネジメント】	実質的に高格付資源国（実質カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ノルウェーの4か国に集中）の公社債へ投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。なお、外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（為替リスク回避）は行いません。	申込日の翌営業日の基準価額	1万円以上1円単位	年12回（毎月5日）	○	2.16%	1.08%	換金申込日の翌営業日基準価額の0.2%	申込日から起算して5営業日目	2
国内株式、国内不動産投資信託、外国債券組合せ型	しんきん3資産ファンド（毎月決算型） 【しんきんアセットマネジメント投信】	投資信託への投資を通じて、3つ異なる資産（国内株式・外国債券・国内不動産投資信託）に分散投資し、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。なお、3資産（株式・外国債券・不動産投資信託）への実質投資割合は、原則として、それぞれ33%（±10%）とします。なお、外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（為替リスク回避）は行いません。	申込日の翌営業日の基準価額	1万円以上1円単位	年12回（毎月20日）	○	2.16%	1.026%	換金申込日の翌営業日基準価額の0.3%	申込日から起算して5営業日目	2 3 5
国内外株式・国内外債券・国内外不動産投資信託組合せ型	しんきんグローバル6資産ファンド（毎月決算型） 【しんきんアセットマネジメント投信】	投資信託への投資を通じて、6つ異なる資産（国内外株式・国内外債券・国内外不動産投信）に分散投資します。なお、ファンドが保有する6資産の純資産総額に対する割合は、原則として、それぞれ16%（±10%）の範囲内とします。なお、外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（為替リスク回避）は行いません。	申込日の翌営業日の基準価額	1万円以上1円単位	年12回（毎月12日）	○	2.16%	1.134%	換金申込日の翌営業日基準価額の0.3%	申込日から起算して5営業日目	1 2 3 4 5 6
国内株式型（パッシブ型）	しんきんインデックスファンド225 【しんきんアセットマネジメント投信】	わが国の株式市場の動きと長期成長をとらえることを目標に、日経平均株価（日経225）に連動する投資成果の獲得を目指します。	申込日の基準価額	1万円以上1円単位	年1回（毎年1月13日）	—	—	0.864%	—	申込日から起算して4営業日目	3
国内不動産投資信託	しんきんJリートオープン（毎月決算型） 【しんきんアセットマネジメント投信】	わが国の証券取引所上場の不動産投資信託を実質的な投資対象とし、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指します。なお、東証REIT指数をベンチマークとし、これを中長期的に上回る運用成果を目指して運用を行います。	申込日の基準価額	1万円以上1円単位	年12回（毎月20日）	○	2.16%	1.026%	換金申込日基準価額の0.3%	申込日から起算して4営業日目	5

※申込日とは、指定日を指定していただいた場合にはその日を申込日とします。

【投資信託に関する手数料等の概要】

①お申込手数料（ご購入時）

ご購入時に直接ご負担いただく費用で、各ファンドの買付時の1口あたりの基準価額（買付価額）に、上記の商品一覧表に記載の手数料率、約定口数を乗じて得た額。

②信託財産留保額（ご換金時）

ご換金時にご負担いただく費用で、換金時の基準価額に対して、上記の商品一覧表に記載の料率を乗じた額。ご換金の際には、ご換金時の基準価額から信託財産留保額を控除した価額（換金価額）にて換金代金が算出されます。

③信託報酬等（保有時）

保有時に間接的にご負担いただく費用で、原則として、信託財産の純資産総額に対して、上記の商品一覧表に記載の料率を乗じた額。日々計算され、信託財産の中からご負担いただきます。

その他詳細につきましては、各ファンドの投資信託説明書（交付目論見書）等をご覧下さい。
なお、投資信託に関する手数料の合計は、お申込金額、保有期間等により異なりますので表示することはできません。